

## ◆ラージボール卓球

### 1. ラージボール卓球とは

従来の卓球ボールよりひとまわり大きくて軽いオレンジ色のボールと、表ソフトラバーを張ったラケットを使う新しい卓球である。 ネットも従来より少し高いものを使うためボールが高く弾み、スピードも遅いのでラリーが続き楽しめる。

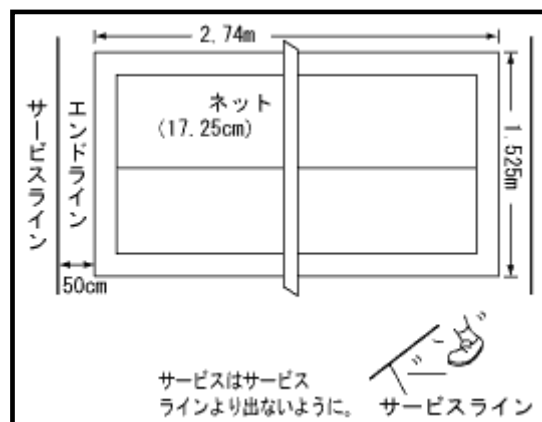
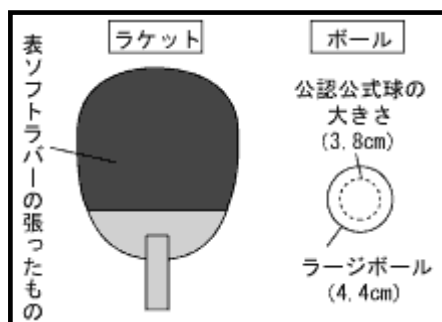
### 2. 用具・テーブル

#### 【ラケット】

大きさ、形状、重さは任意。ただし、本体は平坦で固い木製のサンドイッチラバー（表ソフト）

#### 【ボール】

セルロイドまたはプラスチック製で、直径 4.4cm、重さ 2.2g のオレンジ色無光沢（ラージボール）



#### 【テーブル】

長さ 2.74m、幅 1.525m で床上からテーブル上面までの高さを 76cm 及び 66cm に調整可能なもの。

#### 【ネット】

テーブル上面から 17.25cm の高さになるよう両側をサポートに固定する。

### 3. ルール

- (1) 1ゲーム9点先取した方を勝者とし、8対8以後は2点先取した方を勝者とする。  
ただし、10対10になったときは、1点先取した方を勝者とする。
- (2) 1マッチは3ゲームとし、3ゲーム目の試合途中でのチェンジエンドは、いずれかが4点先取したときとする。
- (3) サービスは、2本交替とし、8対8以後は1本交替とする。
- (4) 試合開始前の練習時間及びゲームとゲームの間の休憩時間は1分以内と決められている。
- (5) プレー進行中に生じた、けいれん等による競技中断はその時点でその競技者の棄権負けとなる。
- (6) 事故による転倒又は負傷で競技続行不能の場合は審判等の判断で最大10分の中断が認められる。
- (7) タオルの使用(タイム)は1ゲームにつき、一人2回とする。

### 4. プレーの進め方

- (1) サービスは手のひらの上に静止させたボールを上方に投げてから、そのボールが落下する途中をラケットで打球しなければならない。
- (2) エンドは1ゲームごとの交代とし3ゲーム目は、どちらかの得点が4点になったときに、エンドを交代する。